

研究インテグリティ 研究機関 令和5年度フォローアップ

(大学・大学共同利用機関については同旨のフォローアップを(文科省)産学連携アンケートで実施)

本調査は、「研究活動の国際化、オープン化に伴う新たなリスクに対する研究インテグリティ (※)の確保に係る対応方針について」(令和3年4月27日決定)の大学・研究機関の取組状況を把握するために実施するものです。ご協力をお願いいたします。

機関名

設問

Q1 研究インテグリティの確保に向けて、関係者(研究者・職員等)に適切な理解を促す取組(会議での説明・報告、研修・セミナーの実施等)を実施していますか。

Q1-1 令和4年度末時点での実施状況

- ① 実施している
- ② 実施していない

回答

Q1-2 (Q1-1で②と回答した場合のみご回答ください)回答日時点での実施状況

- (a) 実施している
- (b) 検討している
- (c) 検討していない

回答

Q1-3 Q1-1において①を選択した場合またはQ1-2において(a)を選択した場合は実施概要、Q1-2で(b)を選択した場合は検討の概要及びいつ頃までに実施する予定であるか、Q1-2で(c)を選択した場合は取組を検討していない理由を記載してください。また、部分的に実施している場合は、その状況と理由を記載してください。

回答

Q2 研究インテグリティの確保に向けて、利益相反・責務相反に関する規程を整備していますか。

Q2-1 令和4年度末時点での整備状況

- ① 整備している
- ② 整備していない

回答

Q2-2 (Q2-1で②と回答した場合のみご回答ください)回答日時点での整備状況

- (a) 整備している
- (b) 検討している
- (c) 検討していない

回答

Q2-3 Q2-1において①を選択した場合またはQ2-2において(a)を選択した場合は整備の概要、Q2-2で(b)を選択した場合は検討の概要及びいつ頃までに整備する予定であるか、Q2-2で(c)を選択した場合は検討していない理由を記載してください。また、部分的に整備している場合は、その状況と理由を記載してください。

回答

Q3 研究インテグリティの確保に向けて、適切なマネジメントを行うことができる組織体制を整備していますか。

Q3-1 令和4年度末時点での整備状況

- ① 整備している
- ② 整備していない

回答

Q3-2 (Q3-1で②と回答した場合のみご回答ください)回答日時点での整備状況

- (a) 整備している
- (b) 検討している
- (c) 検討していない

回答

Q3-3 Q3-1において①を選択した場合またはQ3-2において(a)を選択した場合は整備の概要、Q3-2で(b)を選択した場合は検討の概要及びいつ頃までに整備する予定であるか、Q3-2で(c)を選択した場合は検討していない理由を記載してください。また、部分的に整備している場合は、その状況と理由を記載してください。

回答

Q4 研究インテグリティの確保に向けて、研究者・職員から報告された情報をもとに組織としてリスクマネジメントするために、規程等を整備していますか。

Q4-1 令和4年度末時点での整備状況

- ① 整備している
- ② 整備していない

回答

Q4-2 (Q4-1で②と回答した場合のみご回答ください)回答日時点での整備状況

- (a) 整備している
- (b) 検討している
- (c) 検討していない

回答

Q4-3 Q4-1において①を選択した場合またはQ4-2において(a)を選択した場合は整備の概要、Q4-2で(b)を選択した場合は検討の概要及びいつ頃までに整備する予定であるか、Q4-2で(c)を選択した場合は検討していない理由を記載してください。また、部分的に整備している場合は、その状況と理由を記載してください。

回答

以降は、研究インテグリティの確保に向けたリスクマネジメントにおいて、特に留意していただきたい点(府科事第790号「研究インテグリティの確保のためのリスクマネジメントについて」で特に徹底をお願いした点)に関する質問です。

Q5 別途入手可能な情報等との比較など、研究者・職員から報告された情報の事実関係を客観的に確認する仕組みを整備していますか。

Q5-1 令和4年度末時点での整備状況

- ① 整備している
- ② 整備していない

回答

Q5-2 (Q5-1で②と回答した場合のみご回答ください)回答日時点での整備状況

- (a) 整備している
- (b) 検討している
- (c) 検討していない

回答

Q5-3 Q5-1において①を選択した場合またはQ5-2において(a)を選択した場合は整備の概要、Q5-2で(b)を選択した場合は検討の概要及びいつ頃までに整備する予定であるか、Q5-2で(c)を選択した場合は検討していない理由を記載してください。また、部分的に整備している場合は、その状況と理由を記載してください。

回答

Q6 研究者・職員から報告された情報をもとに、リスクを特定・分析した結果、リスクが高いと判断した場合に、リスクが顕在化する前に対処する(リスク軽減策、有事対応策を検討する等)仕組みを整備していますか。

Q6-1 令和4年度末時点での整備状況

- ① 整備している
- ② 整備していない

回答

Q6-2 (Q6-1で②と回答した場合のみご回答ください)回答日時点での整備状況

- (a) 整備している
- (b) 検討している
- (c) 検討していない

回答

Q6-3 Q6-1において①を選択した場合またはQ6-2において(a)を選択した場合は整備の概要、Q6-2で(b)を選択した場合は検討の概要及びいつ頃までに整備する予定であるか、Q6-2で(c)を選択した場合は検討していない理由を記載してください。また、部分的に整備している場合は、その状況と理由を記載してください。

回答

※「研究活動のオープン化・国際化に伴う新たなリスクに対する研究インテグリティの確保に係る対応方針について（令和3年4月27日統合イノベーション戦略推進会議決定）」における「研究の国際化やオープン化に伴う新たなリスクに対して新たに確保が求められる、研究の健全性・公正性」を指す。